

医療現場の状況を踏まえた今後の対応

- ・ 受入医療機関の医療従事者の感染も発生
- ・ 診療・検査医療機関も多くの方が受診

病床使用率上昇に加え、医療現場は厳しい状況

社会経済活動を継続し、医療提供体制を維持するため
県民・事業者の皆様に3つのお願い

お願い

①-1

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

学校が夏休みを迎え、家族で過ごす時間や
帰省・旅行で友人・高齢者と接する機会の増加



適切な換気やマスクの着用など

基本的な感染防止対策の再徹底を

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

感染者数が多い10代以下の児童生徒やその家族 夏休みは感染防止対策の徹底を

家庭

- ・ 基本的な感染対策の継続、体調不良が見られる場合には自宅で休養するなど対応を

学校行事・部活動

- < 学校行事 >
- ・ 地域の感染状況を踏まえ、万全の感染防止対策を講じ対応を
- < 部活動 >
- ・ 活動中及び活動前後での感染防止対策を徹底した上で対応を

放課後児童クラブ

- ・ 学校と連携した三密防止のための空き教室や体育館等の活用
- ・ 家庭での見守りが可能な場合はできるだけ家庭での対応を

お願い

①-3

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

感染リスクを下げる取組み

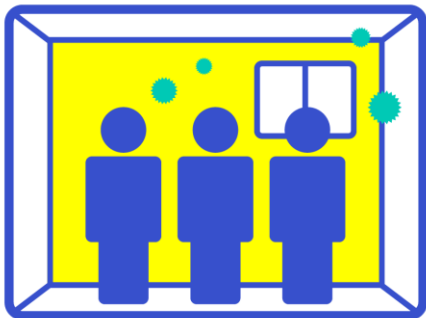
県民の皆様

「三つの密」のある場所に行くことはできるだけ控えて

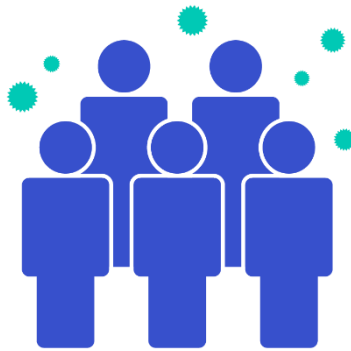
事業者の皆様

「三つの密」を発生させない取組みへの御協力を

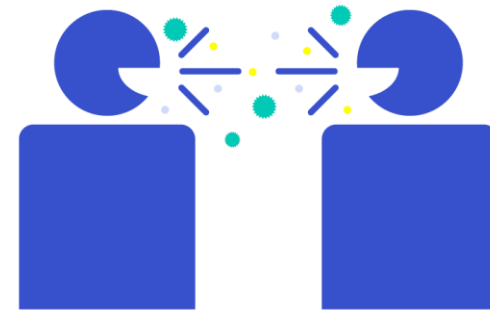
①密閉



②密集



③密接



お願い

①-4

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

人との接触機会を少なくする取組み

事業者の皆様

在宅勤務や時差出勤等の取組みへの御協力を

▶▶ 県庁ではテレワーク等で出勤者数5割削減に取り組む^(*)

* 保健所業務や災害対応、窓口業務などに従事する職員を除く

お願い

②

ワクチン接種

3回目接種

特に12歳～40代の若い世代の皆様は
大切な方を守るためにも接種を

4回目接種

対象となる方は**早めの接種を**



©2019 K&M, LTD.

県外の家族、親戚、友人に、
帰省前のワクチン接種や検査の働きかけを

お願い

③

医療機関の適正な受診

平日の昼間の診療時間内に受診をするなど
医療機関の適正な受診に御協力を

夜間に救急外来の受診や救急車を呼ぶか迷う場合
看護師が相談に応じる電話窓口にて御相談を

子ども医療電話相談事業

8 0 0 0

夜間安心医療電話相談事業

7 4 0 0